

黄色

令和6年度

# 事業報告書



公益財団法人足立区生涯学習振興公社



## 目次

経営方針	4
重点事項	4
公社概要	5
定款事業別体系図	6
令和6年度事業報告	7
1 あだち放課後子ども教室事業	7
あだち放課後子ども教室支援《区受託》	7
2 生涯学習事業	9
(1) 読み語りキャラバン隊によるおはなし会	9
(2) 小学校アウトリーチコンサート	9
(3) 子どもの未来応援アウトリーチコンサート	10
(4) 0歳からのファミリーコンサート	11
(5) コンサート in ミュージアム	11
(6) あだちこどもサポーター支援事業	12
(7) 文化団体等支援(共催・後援事業)	13
(8) 足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援(楽器運搬)	13
(9) 足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援《区受託》	14
(10) スポーツ指導者スキルアップ講習会《区受託》	15
3 広報事業	16
情報発信・情報提供事業	16
4 その他	17

## 経営方針

公益財団法人足立区生涯学習振興公社（以下、公社）は、区民に学習、スポーツ及び文化活動の機会を提供するとともに、人材の育成や自主活動を支援する事業を行うことで生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」に寄与することを目的としている。

足立区では基本構想において、区のめざすべき将来像を「協創力でつくる活力にあふれ進化し続けるひと・まち足立」としている。また、足立区教育大綱では「夢や希望を信じて生き抜く人づくり」を基本理念とし、成人期の学びについて「自ら学ぶとともにその経験を社会に還元する意欲を育てる」としている。

公社はこれまでも、区民との協働による事業を協創による事業へと発展させながら、学びの成果を地域に還元するしくみづくりに取り組んできた。今後も、「区民・地域・団体等との協創」による生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」を進めていく。

特に、子どもたちが地域の大人と出会い、多様な体験ができる場である「あだち放課後子ども教室」は、児童期の生涯学習の場であるとともに、それを支える多くの大人の生涯学習の場でもあることから、引き続き中核事業として運営支援に取り組む。

また、学習・スポーツ・文化事業については、区民の主体的な活動を促すことを目的として生涯学習を担う人材の育成と地域における自主的な活動を支援する事業を展開し、活力ある地域社会の形成に寄与していく。

令和6年度の事業計画及び予算編成にあたっては、事業の重点化と効率化を徹底するとともに、区が策定した文化・読書・スポーツの3分野における推進計画や、「新・足立区放課後子ども総合プラン」\*の計画との連携を深め、事業の実施効果を上げていく。

また、ICTを活用したサービスの提供など、事業の工夫、改善、改革に継続して取り組んでいく。さらに「第二次中期事業計画」に基づき、各種事業を推進していく。

\*「新・足立区放課後子ども総合プラン」：平成30年9月に、国が全校の地方自治体に通知した「新・放課後子ども総合プラン」を受け、区が策定した。新プランでは、放課後子ども教室と学童保育室との一体型実施、または連携強化を進めるとしている。放課後子ども教室については、全学年実施、体験プログラムの充実などを目指す計画。

## 重点事項

### 1 あだち放課後子ども教室の安定運営及び活動の充実に取り組む。

#### (1) 全校全学年実施に向けた取り組み

全校での週5日開催を安定的に継続するとともに、全学年実施校の拡大に向け運営支援と課題解決に努める。

#### (2) 放課後子ども教室体験プログラムの充実

「新・足立区放課後子どもプラン」を踏まえ、体験プログラムの充実及び学童保育室との連携強化を進める。体験プログラムの実施にあたっては、実行委員会が地域の人材を活用し、主体的、継続的に実施できるよう支援する。

## 2 学習・スポーツ・文化の人材育成及び活動支援に取り組む。

### (1) 生涯学習機会の提供

地域での主体的な活動を促すための人材育成及び活動支援事業に取り組むことで、学習・スポーツ・文化活動における協創力を高め、子どもから高齢者まで多くの区民への生涯学習機会の提供につなげていく。さらに、区のボトルネック的課題である貧困の連鎖を断ち切ることに資するために、児童・生徒を対象に体験機会の充実を図っていく。

### (2) 学びの還元

学習・スポーツ面では、区民が学んだ成果を各々の地域や放課後子ども教室などの場に還元する様々な体験機会が広がるように、その活動を継続的に支援する。

### (3) 文化・芸術に触れる機会の充実

文化面では、“アウトリーチ”をキーワードに、区の文化・読書・スポーツの三計画の共通理念に基づき、始まりとなる「楽しさに気づく」ことを重点として、区民が文化・芸術を身近なところで気軽に楽しめる機会を提供する。

## 3 公益財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

### 公社概要

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

設 立 平成5年2月1日（平成12年4月1日名称変更）

公益認定 平成21年10月1日公益財団法人

基本財産 15億円

代 表 者 理事長 大山 日出夫

職 員 数 40名

派遣8名、固有19名、非常勤13名

住 所 〒120-0034 東京都足立区千住五丁目13番5号 学びピア21

ホームページアドレス <https://www.kousya.jp/>

組織図

(決議機関)

評議員会

(監査機関)

監 事

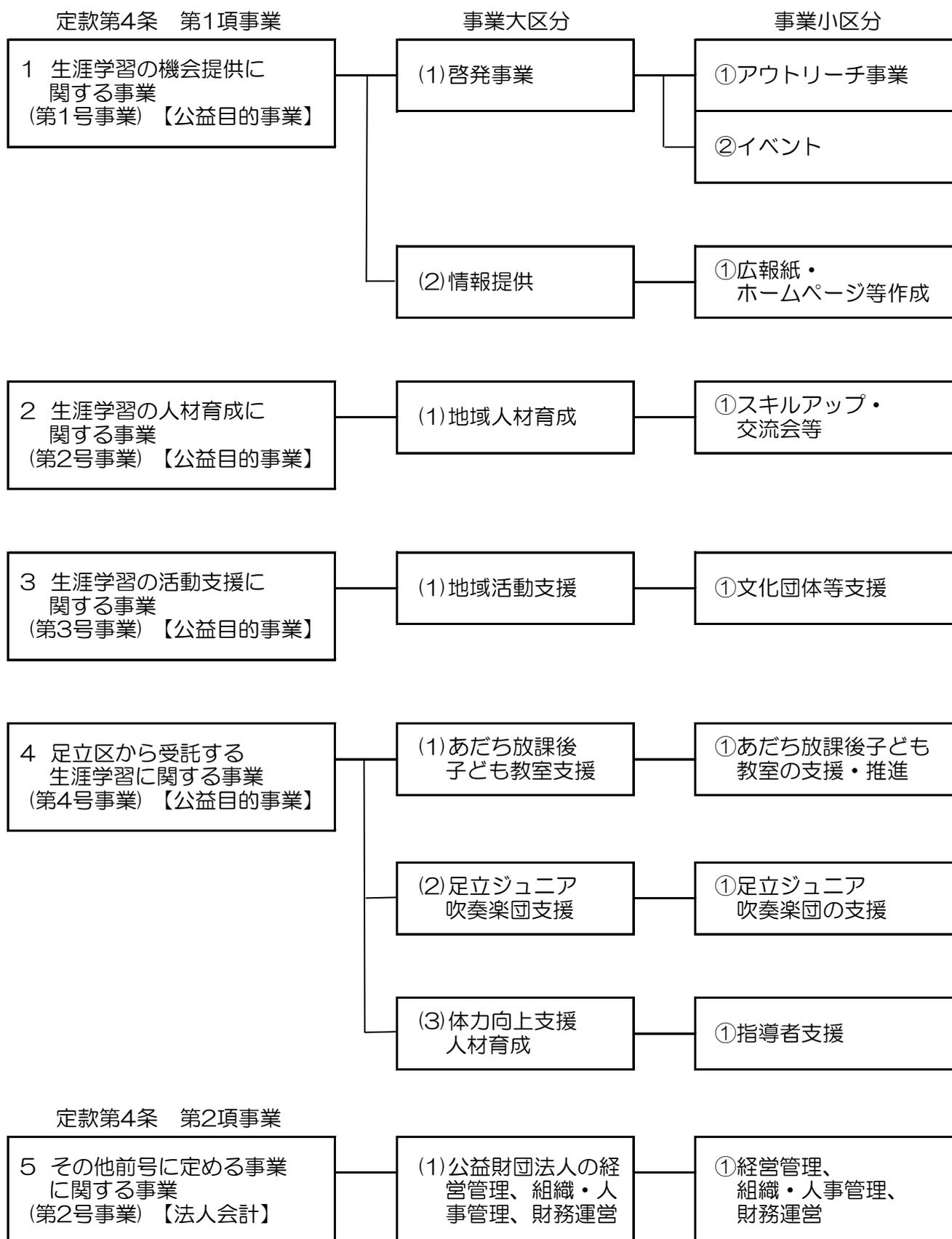
(執行機関)

理事会 — 理事長 — 副理事長  
(代表理事) (業務執行理事)

(事務局)

事務局長  $\left\{ \begin{array}{l} \text{総務部} \quad \text{企画総務課、企画調整担当課長、経理課} \\ \text{学習事業部} \quad \text{放課後子ども教室推進課、放課後子ども教室地域担当課長} \\ \text{学習事業課} \end{array} \right.$

# 定款事業別体系図



# 令和6年度事業報告

## 1 あだち放課後子ども教室事業 【予算額 12,872,000円】 【決算額 11,821,028円】

\*協定金(スタッフ謝礼・各校消耗品費)※スタッフとは各校の安全管理員の通称  
【協定金予算額 238,348,000円】 【協定金実績額 217,590,351円】

### あだち放課後子ども教室支援《区受託》

定款体系

定款第4条第1項第4号事業 足立区から受託する生涯学習に関する事業  
(1)あだち放課後子ども教室支援 ①あだち放課後子ども教室の支援・推進

概要

あだち放課後子ども教室への運営支援

目的

(1)放課後子ども教室の安定運営の継続  
(2)放課後子ども教室における体験・交流活動の実施への支援  
(3)地域で活躍する人材の活動の場づくり

実施結果

1 放課後子ども教室の開催状況（令和7年3月現在） 小学校数67校  
開催:67校  
※週5日未実施:9校、1年生未実施:5校 参加日の学年分けを実施:44校

項目	令和6年度	令和5年度
のべ実施日数	10,194日 (1校平均152日)	10,092日 (1校平均151日)
のべ参加児童数	485,146人 (1校1日平均48人)	426,953人 (1校1日平均42人)
活動スタッフ数	1,199人	1,132人

2 各実行委員会への支援

(1)実行委員会（年2回）・スタッフ会議（月1回）等の実施調整および出席  
(2)スタッフ確保（募集周知・事業説明・実行委員会との調整）  
(3)スタッフへの謝礼支払い代行  
(4)スタッフ講習および研修の実施  
ア 安全管理講習会  
日時・会場:5月～令和7年3月 生涯学習センター他区内公共施設  
実施回数:30回（予定回数30回） 受講者数:1,074人  
緊急対応（心肺蘇生法、AED使用方法）、応急手当、熱中症の予防・対応

イ 安全管理員等研修会

研修名	講師	日程・会場・受講者数
気になる子との接し方 ～子どもに響く関わり方、 届く言葉かけ～	阿部 利彦氏 (星槎大学大学院教授)	6月28日（金） 午前 生涯学習センター 参加人数:36人 (集合研修) 動画配信あり
子どもとの接し方 ～子どもの心を読み解く コミュニケーション実践法～	磯 友輝子氏 (東京未来大学教授)	令和7年2月18日（火） 午前 生涯学習センター 参加人数:37人 (集合研修)
		令和7年2月28日（金） 午前 梅田地域学習センター 参加人数:34人 (集合研修)

実施結果

- 3 各放課後子ども教室の日常運営への支援  
 開催時の巡回、運営課題への助言、事故・トラブル対応、学校との連絡調整、スタッフ会議出席、避難訓練の実施、運営に必要な事務の支援など。

<ケガ・物損等の発生状況>

項目	令和6年度	令和5年度
児童のケガ	受診あり 120件 (うち入院1件)	受診あり 128件 (うち入院1件)
物損	物損 1件	物損 8件
スタッフのケガ	受診あり 13件 (うち入院なし)	受診あり 6件 (うち入院2件)
物損	物損 なし	物損 なし

- 4 運営委員会の開催に係る事務

日時・会場:第1回 10月21日(月)夜間 庁舎ホール  
 「あだち放課後子ども教室の現状」  
 「国の動きと区の今後の方針について」  
 第2回 令和7年3月14日(金)夜間 庁舎ホール  
 「放課後子ども教室の今後の方針について」  
 「参加児童の保険加入について」

出席:実行委員長・関係団体代表

- 5 事業の周知

広報紙「トキメキ」、足立区・公社ホームページ、利用案内、スタッフ募集パンフレット「スタッフ募集動画」の配信、生涯学習センターでのパネル掲示により、事業周知を行った。

- 6 「新・足立区放課後子ども総合プラン」の実現に向けた取組み

- (1) 学童保育室との連携

学童保育室の指導員と活動時の留意事項の情報共有等を随時行った。

- (2) 体験プログラムの導入支援 (『放課後+(プラス)One(ワン)』)

自由遊び・自主学習を主な活動としている放課後子ども教室に、児童の体験・交流機会を増やすために、体験プログラムを実施している。放課後子ども教室における体験プログラムは、実行委員会が、各校の運営状況にあわせ、ボランティア等、地域の人材を活用し主体的、継続的に実施している。公社は、実行委員会へ関連情報を発信し体験・交流活動の実施状況の把握を行った。各種報告を通して全実行委員会へ情報提供し、児童の体験・交流機会の拡充につなげた。

【導入支援例】

東京都、足立区、区内団体など、児童向け体験事業を実施している部署等と連携し、プログラムの講師や団体を実行委員会につないだ。

- ①東京都専門人材を活用した活動プログラムの充実事業

「なわとび教室」、「ダンス教室」、「プログラミング教室」、「科学実験」

- ②足立区パークイノベーション推進課

「植物クラフト」

- (3) 特別な配慮を必要とする児童への対応

「新・足立区放課後子ども総合プラン」に基づき、スタッフ研修のテーマに「子どもとの接し方」を取り上げ、事例等から対応策を学んだ。

事業評価・今後の方針

- 1 週5日・全学年実施に向け、他校の実践例を踏まえて協議する等、実行委員会への働きかけを進め、前年度に比べ、週5日未実施は2校、1年生未実施は6校減少した。  
 2 スタッフ応募の利便性を高めるため、令和6年度よりWeb申込みを開始し、スタッフ不足の解消に努めた。  
 3 保護者への通知等、事業関連の周知を紙ベースからWebの活用への移行を進め、効率化を図った。

2 生涯学習事業 【予算額 11,771,000円】 【決算額 11,052,092円】

(1) 読み語りキャラバン隊によるおはなし会 【予算額 76,000円】 【決算額 74,938円】

定款体系	定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業 (1)啓発事業 ①アウトリーチ事業
概要	地域の施設等で、子どもや親子に読書に親しんでもらう機会を提供するイベント型おはなし会
目的	(1)本や言葉に対する子どもの興味関心を高める。 (2)親子や友達と本を介した共有体験を通して、コミュニケーションの機会を創る。
実施結果	日時:6月30日(日) 11:00~11:40 会場:竹の塚地域学習センター レクリエーションホール 参加人数:45人  日時:9月1日(日) 11:00~11:40 会場:生涯学習センター 講堂 ※台風接近により中止  日時:9月11日(水) 10:20~11:00 会場:小倉幼稚園 参加人数:134人  日時:11月23日(土・祝) 11:00~11:40 会場:生涯学習センター 講堂 参加人数:29人  日時:12月8日(日) 11:00~11:40 会場:ギャラクシティ ホワイトあとりえ 参加人数:81人  日時:令和7年2月26日(水) 15:00~15:30 会場:梅田図書館 3階視聴覚ホール 参加人数:71人  日時:令和7年3月14日(金) 10:30~11:00 会場:東伊興生活館 参加人数:20人
事業評価・今後の方針	1 公共施設を利用して、広報紙等の周知を行い大型絵本やパネルシアターを使った読み語りなどのおはなし会を乳幼児から保護者を対象にして行った。 2 派遣依頼を受けて出前でお届けし、参加者が歌に合わせてリズムを取ったり、演者と一緒に活動する等、楽しい時間を提供した。今後も、公共施設と派遣希望先でのおはなし会を実施していく。

(2) 小学校アウトリーチコンサート 【予算額 3,718,000円】 【決算額 3,613,927円】

定款体系	定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業 (1)啓発事業 ①アウトリーチ事業
概要	プロの演奏家が小学校に出向いて3年生を対象に実施するアウトリーチコンサート
目的	(1)間近での生演奏の鑑賞や演奏家とのコミュニケーションにより、児童の音楽への興味関心を高める。 (2)児童が音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。
実施結果	【ヴァイオリン、ピアノ】 日時・会場:11月14日(木) 花畑第一小学校(2クラス) 11月15日(金) 千寿双葉小学校(3クラス) 12月12日(木) 東栗原小学校(2クラス) 12月13日(金) 大谷田小学校(2クラス)

実施結果	<p>対象:3年生(1クラスごとに実施)          出演者:磯 絵里子氏(ヴァイオリン)、白石 光隆氏(ピアノ)          内容:プロの演奏家が小学校に出向いて実施するコンサート          (クラシック曲を中心とした演奏、楽器の紹介、児童とのコミュニケーションなど)</p> <p>【トロンボーン、ピアノ】          日時・会場:12月4日(水) 西新井第一小学校(2クラス)          対象:3年生(1クラスごとに実施)          出演者:加藤 直明氏(トロンボーン)、白石 光隆氏(ピアノ)          内容:プロの演奏家が小学校に出向いて実施するコンサート          (クラシック曲を中心とした演奏、楽器の紹介、児童とのコミュニケーションなど)</p> <p>【サクソフォン四重奏】          日時・会場:11月19日(火) 千寿桜小学校(3クラス)                            11月25日(月) 花畑西小学校(2クラス)                            11月29日(金) 渚江第一小学校(3クラス)                            12月10日(火) 西保木間小学校(2クラス)                            12月16日(月) 栗島小学校(2クラス)          対象:3年生(1クラスごとに実施)          出演者:Quatuor B(クワチュール・ベール)(サクソフォン四重奏)          内容:プロの演奏家が小学校に出向いて実施するコンサート          (クラシック曲を中心とした演奏、楽器の紹介、児童とのコミュニケーションなど)</p>
------	--

事業評価・今後の方針	<p>1 初めて対象を3年生として実施、内容も3年生向けに変更した。児童の理解度や音楽教諭との関わりの中で効果的な事業となった。</p> <p>2 今後も間近で迫力のある生演奏の体験とともに、楽器の紹介や児童とのコミュニケーションを図り、音楽への興味関心を高め、子どもへの豊かな体験機会として提供していく。</p>
------------	---

**(3) 子どもの未来応援アウトリーチコンサート 【予算額 576,000円】 【決算額 573,958円】**

<p>定款体系</p> <p>概要</p> <p>目的</p> <p>実施結果</p>	<p>定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業          (1)啓発事業 ①アウトリーチ事業</p> <p>プロの演奏家等が区内施設に出向いて実施するアウトリーチコンサート</p> <p>(1)間近での芸術鑑賞や体験等により、子どもの文化芸術への興味関心を高める。          (2)子どもが文化芸術の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけにするとともに、子どもの貧困対策にも資する。</p> <p>「ドラムサークル どんどこフェスタ」          日時:7月16日(火) 10:25～11:10 会場:花畑小学校 体育館          対象:特別支援学級児童・保護者          参加人数:19人          日時:7月16日(火) 13:30～14:15 会場:足立小学校 体育館          対象:特別支援学級児童・保護者          参加人数:20人          出演者:若林竜丞氏、湯浅和美氏(ファシリテーター)                ※一般社団法人メディカルリズム協会          内容:ドラムサークルの体験                ※ドラムサークルとは、参加者が輪になって、リズムのガイド役であるファシリテーターの合図に合わせて自由に奏でる打楽器の即興演奏</p> <p>「子ども食堂で演劇鑑賞(子ども食堂連携)」          日時:12月2日(月) 18:00～18:40 会場:BUoY(千住仲町)          対象:子ども食堂に来る子どもとその保護者等          参加人数:51人          出演者:劇団「モメラス」          内容:「浦島太郎」を元にしたオリジナルの演劇</p>
---	--

事業評価・今後の方針	<p>1 「ドラムサークル」では、特別支援学級児童を対象にドラムサークルを実施した。リズムのガイド役のファシリテーターが児童に自由に奏でる打楽器の即興演奏体験を行い、それぞれ自己表現を高めていた。</p> <p>2 「演劇」では、「浦島太郎」を元にしたオリジナルの演劇を、子ども食堂利用者が食事の合間に間近で鑑賞、演劇後の出演者とのコミュニケーションを取るなど興味深い体験となった。今後も子どもへの豊かな体験機会を提供していく。</p>
------------	--

**(4) 0歳からのファミリーコンサート 【予算額 638,000円】 【決算額 610,523円】**

<p>定款体系</p> <p>概要</p> <p>目的</p> <p>実施結果</p>	<p>定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業 (1)啓発事業 (2)イベント</p> <p>主に乳幼児とその家族を対象に実施するコンサート</p> <p>(1)乳幼児と家族と一緒に生演奏を楽しむ機会を提供し、音楽への興味関心を高める。 (2)乳幼児が豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。</p> <p>日時:11月2日(土) 11:00~12:00 会場:生涯学習センター 講堂 参加人数:158人 出演者:《POKKLINポックリン》 大森智子氏(ソプラノ)、加藤直明氏(トロンボーン)、 浜まゆみ氏(マリンバ)、田村 緑氏(ピアノ) 内容:ソプラノ(歌)、トロンボーン、マリンバ、ピアノによるコンサート</p>
事業評価・今後の方針	<p>1 乳幼児と家族と一緒に、クラシックをプロの生演奏で楽しむことができるコンサートを実施。出演者が客席まで移動しながらの演奏や、会場を巻き込んで手あそびで共演する場面もあり、参加者のアンケートでも好評だった。</p> <p>2 応募多数で抽選となる等、区民ニーズの高い事業であることから令和7年度は一日2回公演として開催する。</p>

**(5) コンサートinミュージアム 【予算額 1,099,000円】 【決算額 1,081,150円】**

<p>定款体系</p> <p>概要</p> <p>目的</p> <p>実施結果</p>	<p>定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業 (1)啓発事業 (2)イベント</p> <p>区内5か所の民間文化施設で実施するコンサートや催し物</p> <p>(1)コンサート等の楽しさや各施設の魅力を区民に伝える。 (2)5施設をつなぎ、協創関係を構築することで、区民への文化発信の相乗効果を図る。</p> <p>「六町ミュージアム・フローラ」 碧い自然の中で香るメロディ ～フルートとピアノにのせて～ 日時:6月9日(日) ①13:00~14:20 ②16:00~17:20 会場:六町ミュージアム・フローラ 参加人数:①39人 ②44人 出演者:齋藤 碧氏(フルート)、齋藤友香理氏(ピアノ) 内容:フルートとピアノによるコンサート</p> <p>「昭和の家&lt;平田邸&gt;」 ヴァイオリン×チェロ 和の情景と音の宴 日時:令和7年2月23日(日・祝) ①11:00~12:20 ②14:00~15:20 会場:昭和の家&lt;平田邸&gt; 参加人数:①43人 ②38人 出演者:清水西谷&lt;ユニット名&gt; 西谷牧人氏(チェロ)、清水泰明氏(ヴァイオリン) 内容:チェロとヴァイオリンによるコンサート</p>
---	---

事業評価・今後の方針	<p>1 「六町ミュージアム・フローラ」では、フルートとピアノのコンサートを開催した。足立区出身の姉妹二人が、トークと演奏で観客を魅了した。アンケートでは、「演奏もすばらしく、足立区民の誇りです」など好評であった。</p> <p>2 「昭和の家&lt;平田邸&gt;」では、ヴァイオリン×チェロのコンサートを梅が咲きはめた庭園をバックに演奏が行われた。「間近での演奏に感動しました」等のアンケート回答があった。今後も各施設と連携し、コンサート等の楽しさや施設の魅力を発信していく。</p>
------------	--

(6) あだち子どもサポーター支援事業 【予算額 215,000円】 【決算額 205,743円】

定款体系	<p>定款第4条第1項第2号事業 生涯学習の人材育成に関する事業 (1)地域人材育成 ①スキルアップ・交流会等</p>
概要	<p>こどもサポーター活動に必要なスキルアップ支援講座、こどもサポーター活動を継続するためのコーディネート、活動課題に対するアドバイス ※活動場所調整(放課後子ども教室実行委員会・スタッフ・保育園・高齢者施設等)、各サポーター活動での工夫や特色などを学び合う交流会等</p>
目的	<p>(1)サポーター活動に必要な技術の向上を図る。 (2)子どもの体験・交流活動を支えるサポート活動の継続に役立つ研修機会を提供する。 (3)サポーターの活動場所を確保し定期活動につなげる。 (4)サポーターの主体的活動への発展を目指す。 (5)活動者相互の情報交換・技術向上の機会をもうける。 (6)自主活動を促進し、区民への学習機会の提供につなげる。</p>
実施結果	<p>(1)読み語りボイストレーニングスキルアップ講座 日時:10月24日(木) 10:00~12:00 会場:生涯学習センター 研修室1 参加人数:13人 講師:山下芳子氏(足立区演劇連盟事務局長、演出家、朗読指導者)、高橋雅子氏 内容:読み語りキャラバン隊のスキルアップを図るとともに、活動継続に向けた意識付けを行う。</p> <p>(2)読み語りキャラバン隊の活動支援 実施回数:6回</p> <p>(3)読み語りキャラバン隊・自主練習会、発表練習会 実施回数:15回 参加人数:延べ180人</p> <p>(4)おりがみサポータースキルアップ講座 日時:A日程 ①令和7年1月16日(水)・②30日(水) 10:00~12:00 B日程 ①令和7年1月23日(水)・②2月6日(水) 10:00~12:00 会場:生涯学習センター 研修室1 参加人数:A日程 ①33人、②31人 B日程 ①23人、②25人 講師:西川光恵氏(日本折紙教室認定講師、教育カウンセラー) 内容:おりがみサポーター活動で活用できる、遊びにも使えて簡単にできるおりがみと子どもとのコミュニケーションの取り方を学ぶ。</p> <p>(5)おりがみ活動支援 実施校数・回数:22校・181回</p> <p>(6)おりがみサポーター交流会 日時:6月26日(水) 10:00~11:30 会場:生涯学習センター 講堂 参加人数:34人 講師:西川光恵氏(日本折紙教室認定講師、教育カウンセラー) 内容:放課後子ども教室でおりがみサポーター活動している方にコミュニケーションの大切さやその方法をワークショップ形式で学ぶ。情報交換を行い、サポーター同士の交流を深める。</p>

事業評価・今後の方針	<p>1 「読み語りボイストレーニングスキルアップ講座」は、技術向上レッスンとして読み方の基本をあらためて学び、おはなし会のさらなる活動につなげた。</p> <p>2 「おりがみサポータースキルアップ講座」は、開催内容を見直し、各日程同一内容として受講機会を増やして開催した。</p> <p>3 「おりがみサポーター交流会」は、サポーター活動に大切な傾聴などの方法を学ぶとともに放課後子ども教室の実施状況について情報提供をおこない活動場所の提供を行った。今後も、サポーター活動に必要な情報や場所の提供支援を行う。</p>
------------	--

(7) 文化団体等支援（共催・後援事業）

定款体系	<p>定款第4条第1項第3号事業 生涯学習の活動支援に関する事業 (1)地域活動支援 ①文化団体等支援</p>
概要	<p>区内で公演を開催する団体に対する助言などの支援</p>
目的	<p>文化団体の活動を支援することにより、区民の文化芸術活動の充実に寄与する。</p>
実施結果	<p>「足立ホルン倶楽部 スプリングコンサート」(後援) 日時:4月21日(日) 14:00~16:00 会場:生涯学習センター 講堂 参加人数:100人</p> <p>「ブリランテ 30周年記念コンサート ～ピアノ大好き音楽大好き～」(後援) 日時:7月7日(日) 14:30~16:30 会場:西新井文化ホール 参加人数:367人</p> <p>「ブリランテ 30周年記念コンサートVol.2 ～音楽おもちゃ箱～」(後援) 日時:12月1日(日) 14:30~16:30 会場:西新井文化ホール 参加人数:574人</p> <p>「足立吹奏楽団 第32回スプリングコンサート」(後援) 日時:5月26日(日) 14:00~16:00 会場:西新井文化ホール 参加人数:457人</p> <p>「歓喜の演: vol.23 《狂言》」(共催) 日時:11月16日(土) 14:00~16:00 会場:西新井文化ホール 参加人数:280人</p> <p>「歓喜の演: vol.23 《合唱》」(共催) 日時:12月7日(土) 15:00~17:00 会場:西新井文化ホール 参加人数:401人</p> <p>「足立吹奏楽団 第44回定期演奏会」(後援) 日時:令和7年2月16日(日) 14:00~16:00 会場:西新井文化ホール 参加人数:600人</p>

事業評価・今後の方針	<p>主体的に文化芸術活動に取り組む区内の団体に対し、練習会場の確保や広報資料の助言などの支援を行った。</p>
------------	--

(8) 足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援(楽器運搬) 【予算額 550,000円】 【決算額 338,800円】

定款体系	<p>定款第4条第1項第3号事業 生涯学習の活動支援に関する事業 (1)地域活動支援 ①文化団体等支援</p>
概要	<p>足立ジュニア吹奏楽団の演奏会に伴う楽器運搬費用の助成</p>
目的	<p>楽団活動の活性化と区民が音楽に親しむ機会の拡大に寄与する。</p>

実施結果	<p>「夏合宿(日光林間学園)」 日時:8月24日(土)～8月26日(月) 会場:日光林間学園 参加団員数:36人</p> <p>「第35回定期演奏会」 日時:令和7年3月23日(日) 14:00～16:00 会場:西新井文化ホール 参加団員数:37人 ※参加人数:500人</p>
事業評価・今後の方針	<p>足立ジュニア吹奏楽団活動の活性化とその演奏会による区民が音楽に親しむ機会の拡大に寄与できた。今後も楽団の活動によって、広く区民に音楽に触れる機会を広げるための支援を行う。</p>

**(9) 足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援《区受託》【予算額 4,752,000円】【決算額 4,421,955円】**

定款体系	<p>定款第4条第1項第4号事業 足立区から受託する生涯学習に関する事業 (2) 足立ジュニア吹奏楽団支援 ①足立ジュニア吹奏楽団の支援</p>
概要	<p>足立ジュニア吹奏楽団の運営、演奏会や練習等への支援</p>
目的	<p>(1)生涯にわたり音楽活動に関わり、音楽を愛好する児童の育成を図る。 (2)楽団活動を通して、区の音楽文化の向上、発展に寄与し、魅力ある地域づくりに貢献する。</p>
実施結果	<p>(1)定期練習 日時:毎週水曜日 17:30～19:30、毎週土曜日 13:30～16:30 会場:島根小学校 音楽室など 実施回数:81回 参加団員数:延べ2,290人</p> <p>(2)楽団活動 「入団式」 日時:4月27日(土) 18:30～19:30 会場:西新井文化ホール 参加団員数:27人 ※新入団員:18人</p> <p>「夏合宿」 日時:8月24日(土)～8月26日(月) 会場:日光林間学園 参加団員数:36人</p> <p>「ブラスキッズ」 日時:令和7年2月22日(土)、3月8日(土)、3月22日(土)、3月23日(日)、計4回 会場:島根小学校、西新井文化ホール 対象:小学1～4年生</p> <p>「卒団式」 日時:令和7年3月23日(日) 17:30～19:00 会場:西新井文化ホール 参加団員数:37人 ※卒団員:11人</p> <p>(3)自主演奏会 「第35回定期演奏会」 日時:令和7年3月23日(日) 14:00～16:00 会場:西新井文化ホール 参加団員数:37人 ※参加人数500人</p> <p>(4)派遣演奏/イベント出演 「親子で楽しむ演奏会(梅田図書館)」 日時:5月11日(土) 14:00～15:00 会場:梅田図書館 視聴覚ホール 参加団員数:30人 ※参加人数37人</p>

<p>実施結果</p>	<p>「足立東部地区少年軟式野球大会総合開会式」  日時:8月18日(日) 9:00~10:00 会場:中川公園野球場  参加団員数:28人 ※開会式参加人数:1,324人</p> <p>「しまねサマーコンサート」  日時:8月29日(木) 16:30~17:00 会場:島根小学校 体育館  参加団員数:31人 ※参加人数:300人</p> <p>「第16回音楽のまちコンサート」  日時:9月28日(土) 15:00~15:20 会場:第十四中学校  参加団員数:30人 ※参加人数:350人</p> <p>「第十四中学校桜樟祭」  日時:10月13日(日) 11:40~12:00 会場:第十四中学校  参加団員数:33人</p> <p>「第77回区民体育大会 開会式&amp;スポーツカーニバル」  日時:10月14日(月・祝) 9:00~11:00 会場:総合スポーツセンター  参加団員数:36人  ※「区民体育大会スポーツカーニバル コラボリハーサル」  日時:9月23日(月・祝) 9:30~11:30 会場:島根小学校 体育館  参加団員数:30人</p> <p>「くりきたまつり2024(栗原北小学校)」  日時:11月10日(日) 10:45~11:00 会場:栗原北小学校 校庭  参加団員数:25人</p> <p>「足立ケアコミュニティそよ風 介護付きホーム コンサート」  日時:12月21日(土) 14:00~14:30  会場:介護付きホーム 足立ケアコミュニティそよ風(梅島二丁目)  参加団員数:30人 ※参加人数:90人</p>
<p>事業評価・ 今後の方針</p>	<p>1 年度当初の入団式では、多くの新入団員を迎えることができ、日々の練習を重ねながら様々な派遣演奏の場を経験して実力をつけてきた。</p> <p>2 年度末に行われた第35回定期演奏会では、西新井文化ホールの大舞台上で、演奏体験で応募したブラスキッズとの演奏や、卒団する6年生のステージ、団OB他の方々との共演で一年間で挑戦して取り組んできた楽曲を披露し、区民へ音楽を届けた。今後も、区民が音楽に触れる機会を広げるための楽団活動の支援を行う。</p>
<p><b>(10) スポーツ指導者スキルアップ講習会《区受託》【予算額 147,000円】【決算額 131,098円】</b></p>	
<p>定款体系  概 要  目 的</p>	<p>定款第4条第1項第4号事業 足立区から受託する生涯学習に関する事業  (3)体力向上支援人材育成 ①指導者支援</p> <p>高齢者を指導する地域のスポーツ指導者や高齢者に関わる活動に携わる方、または子どもを指導する地域スポーツ指導者や保育・学校体育等に携わる方を対象とした運動指導の実践講習会</p> <p>(1)地域指導者等のスキルアップの機会を通して、区民の健康体力づくりを推進する。  (2)「運動あそび」の実践方法を習得し、楽しく効果的な運動機能向上プログラムを普及する。</p>

実施結果	<p>(1) 高齢者の運動指導          スポーツ指導者スキルアップ講習会          運動機能向上のためのトレーニング(高齢者の運動指導)          日時:令和7年2月24日(月・祝) 13:00~17:00 会場:生涯学習センター 講堂          参加人数:23人          対象:高齢者の運動指導に関わる方やサポートしている方など。          講師:村上憲治氏(帝京科学大学教授)、田中秋乃氏(健康運動指導士)          大曾根万喜子氏(パークで筋トレ指導員)          内容:加齢に伴う体の変化や、効果的な運動など、講義と実技を交えて学ぶ。</p> <p>(2) 子どもの運動あそび          スポーツ指導者スキルアップ講習会          子どもの運動あそび指導          日時:6月9日(日) 13:00~17:00 会場:生涯学習センター 講堂          参加人数:19人          対象:主に子ども(幼児~小学生)の運動やあそびの支援に携っている方、今後指導を希望する方など。          講師:篠原俊明氏(共栄大学専任講師)          内容:子どもの頃に様々な体の動きを体験することは、運動神経の発達や体力向上に効果的であり、手軽に楽しく行える運動あそびの紹介や指導のポイントなど、講義と実技を交えて学ぶ。</p>
事業評価・今後の方針	<p>1 「高齢者の運動指導」は、加齢に伴う体の変化や効果的な運動についての講義と実技を行った。実際に行う具体的な指導や声のかけ方などのポイントの仕方などがあり、受講者から今後の活動に活かせる内容だったと感想もあった。</p> <p>2 「子どもの運動あそび」は、子どもの体力の現状や課題について講義で学んだ。実技では、運動能力向上に効果的な運動あそびの体験の中で、子どもへ伝える際の言葉選びや順序の説明があり直接実践できると参加者からの声もあった。今後も指導者が、実際の現場活動で活かせる方法を学ぶ講習会を提供する。</p>

<b>3 広報事業 【予算額 12,527,000円】 【決算額 6,834,300円】</b>	
<b>情報発信・情報提供事業</b>	
定款体系  概要  目的  実施結果	<p>定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業          (2) 情報提供 ①広報紙・ホームページ等作成</p> <p>「公社ニュース トキメキ」に受託事業情報や公社自主事業を掲載、公社ホームページに公社概要や事業案内などの情報提供</p> <p>公社事業を広く区民に周知し、興味関心を高める。</p> <p>情報発信・情報提供事業          (1) 「公社ニュース トキメキ」          毎月1日発行、区内全戸配布(月35万5千部発行)、毎月事業の募集案内及び放課後子ども教室のスタッフ募集等を掲載した。          (内訳) 放課後子ども教室12件、学習・スポーツ事業9件、文化事業9件、その他(Facebookの案内) 1件</p> <p>(2) 公社ホームページ更新          最新情報に更新した。          (内容) 「公社ニュース トキメキ」記載の事業案内、放課後子ども教室の状況、令和5年度財務諸表・事業報告、令和7年度予算・事業計画、会社概要、Facebookへの投稿、申し込みフォーム・スタッフ専用ページの運用</p> <p>アクセス数 月平均4,122回(昨年度1,746回) 総計49,463回(昨年度20,951回)</p>

事業評価・ 今後の方針	<p>1 放課後子ども教室のスタッフ募集を「公社ニュース トキメキ」に毎月掲載し、スタッフを広く募集した。</p> <p>2 ホームページは公社の基本情報や事業案内等最新情報を掲載した。今後も、タイムリーな記事掲載を様々な媒体で発信していく。</p>
----------------	---

**4 その他 【予算額 284,142,000円】 【決算額 268,328,111円】**

- (1) 公益目的事業に対する人件費 【予算額 230,611,000円】 【決算額 222,487,606円】  
定款事業別体系1～4  
概要 定款第4条第1項事業である「公益目的事業」を実施する職員の人件費
- (2) 公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営  
【予算額 53,531,000円】 【決算額 45,840,505円】  
定款第4条第2項第2号事業 その他前号に定める事業に関する事業【法人会計】  
概要 理事会・評議員会の開催及び庶務事務、基本財産の安全確実な資産運用及び経理事務等

公益財団法人足立区生涯学習振興公社  
令和6年度事業報告書

作成 公益財団法人足立区生涯学習振興公社  
総務部 電話 03-5813-3724